

第 41 回上士幌ウインターバルーンミーティング

ご参加のみなさま

この度は、上士幌ウインターバルーンミーティングにエントリーいただき、誠にありがとうございます。大会まで残すところあとわずかとなりましたので確認事項をお知らせいたします。みなさまのお越しを心よりお待ちしております。

北海道バルーンフェスティバル組織委員会

【大会日程】

月 日	時 間	内 容
2月8日 (土)	6:30～ 7:00	チェックイン受付（上士幌町航空公園 プレハブ）
	7:00～ 7:30	開会式・ブリーフィング
	7:30～12:00	熱気球交流フライト
	13:00～15:00	交流パーティー（山村開発センター）
2月9日 (日・祝)	7:00～ 7:30	ブリーフィング（上士幌町航空公園 プレハブ）
	7:30～12:00	熱気球交流フライト ※フライト後はゼッケン等を航空公園に返却

※天候の事情により内容を変更する場合があります。

【開催場所】

上士幌町を中心に近隣町村とし、ローンチサイトは上士幌町航空公園とする。
大会当日のローンチサイト駐車スペースは別紙図面を参照ください。

【ガス充填】

2月8日、9日のフライトで使用するガスは、100 kgを上限とし組織委員会の負担により供給します。 ※別紙参照

※お問い合わせは、北海道バルーンフェスティバル組織委員会（Tel 01564-2-4291）までご連絡ください。

参加者のみなさまへ

※本年は暖冬の影響で積雪が少なく、畑の土が露出しています。
楽しく安全にフライトするために、下記の事項を厳守してください。

1 小麦畑には着陸しないこと。その他の畑を含め、畑には車を乗り入れないこと。

秋まき小麦を傷めてしまいます。別添の小麦畑の圃場図を確認し、絶対に着陸しないでください。また、積雪があっても車の重さで畑が痛むため、畑には絶対に車を乗り入れないでください。回収の際に畑に入る場合には、必要最小限の人数にて対応してください。

2 気球の離発着の際には、土地の所有者若しくは使用者へ必ずあいさつをすること

離着陸地の所有者若しくは使用者に、チーム名およびパイロットの氏名を報告すること。不在の場合には、大会中と大会後の連絡先を記入して「書置き」を残しておくこと。大会前後、各チームでフライトするときも同様です。

挨拶の際には、牛舎等の施設に立ち入らないよう注意してください。

3 畑に立ち入る際にはオーバーブーツを着用すること。

積雪が少なく畑の土が露出しているため、畑に立ち入る際には必ずオーバーブーツを着用してください。所有していないチームには、当日受付にて販売いたします(10足入り 1,500円)。また、オーバーブーツは1畑ごとに使い捨て、新たな畑に入る際は新しいものを着用すること。

4 家畜舎や放牧家畜等の上や近くを低空で飛行しない。

家畜(牛・馬など)が驚き、農家の方に多大な迷惑をかけることとなります。上空を通過する際は十分な高度を確保し、ランディングの際は特に注意してください。

5 いかなるゴミも捨ててはならない。

各自で必ず回収すること。町内で処分する場合は指定の分別方法、ゴミ袋の使用を厳守してください。

6 ローンチサイト内では、フィールドの端(南側)に車両を駐車する。

フィールド内には一斉離陸時以外車両を進入・駐車しないこと。

7 すべての事件・事故は、速やかに大会本部に報告してください。

大会現地本部 01564-2-3309 / 役場事務所 01564-2-4291

交通安全対策について

十勝では「十勝型事故」といわれる「見通しの良い交差点での、出会い頭の衝突事故」が多く発生しています。交通事故の多くは、信号無視や一時不停止、スピードの出しすぎによる無謀運転が原因となっています。悲惨な交通事故を引き起こさないために、注意して安全運転を心掛けて下さい。

熱気球パイロットの皆様へ

北海道電力ネットワーク・電源開発送変電ネットワークからのお願い

■送電線への接触・墜落事故が発生

平成21年には6千Vの配電線、昭和58年6万6千Vの送電線にフライト中の熱気球がサーマルによる突風にあおられ接触するという事故が発生し、河東郡一帯が一時間余にわたって停電しております。幸いにも感電事故には至っていませんが、一歩間違えると重大事故になり得るケースでした。(サーマル:上昇、下降気流の乱れた状態)

■接触事故による影響

送電線は、発電所や変電所から沢山の電気を送っていますので一旦事故を起こせば、広範囲な地域が停電となり、多くの需要家の皆様に影響を与え、生産活動や社会全体に混乱を招いてしまいます。

■接触事故防止と安全確保について

パイロットの皆様は、送電線への接触事故防止のため事前に送電線を確認し以下の事項に留意していただき安全な飛行を楽しんでください。

- ① 送電線より水平距離で、**1km以内に着陸しない。**
- ② 送電線の上空通過は**250m以上の高度を維持**する。
- ③ 送電線に対する監視員を定め、**常に距離や高さを監視し**注意する。

■事故等が発生した場合の処置について

自分達で気球の撤去は行わず、身の安全確保に努め速やかに連絡を下さい。

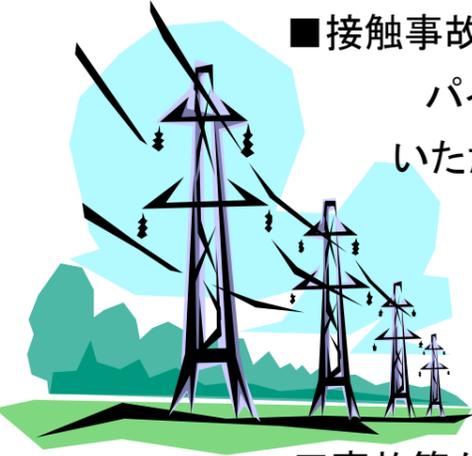
さらなる人身事故等の二次災害が発生する恐れがありますので、担当者が到着するまで安全な場所で待機願います。

*** 連絡事項:「場所・状態・連絡者・支持物に表示されている線路名と鉄塔番号」**

■連絡先について

大会名	大会実施箇所 範囲の担当箇所	大会実施箇所 範囲内送電線名	連絡先
第41回上士幌ウィンターバルーンミーティング	北海道電力ネットワーク(株) 道東統括支店 電力部 送電運営グループ(音更事務所)	・187kV(275kV) 道東幹線 ・66kV 瓜幕線 ・66kV 士幌線	090-7656-3558
	電源開発送変電ネットワーク(株) 上士幌送変電事業所	・187kV 十勝幹線糠平新得線 ・187kV 十勝幹線足糠線1号線 ・187kV 十勝幹線足糠線2号線	連絡順位①090-9622-3221 連絡順位②090-9622-3098

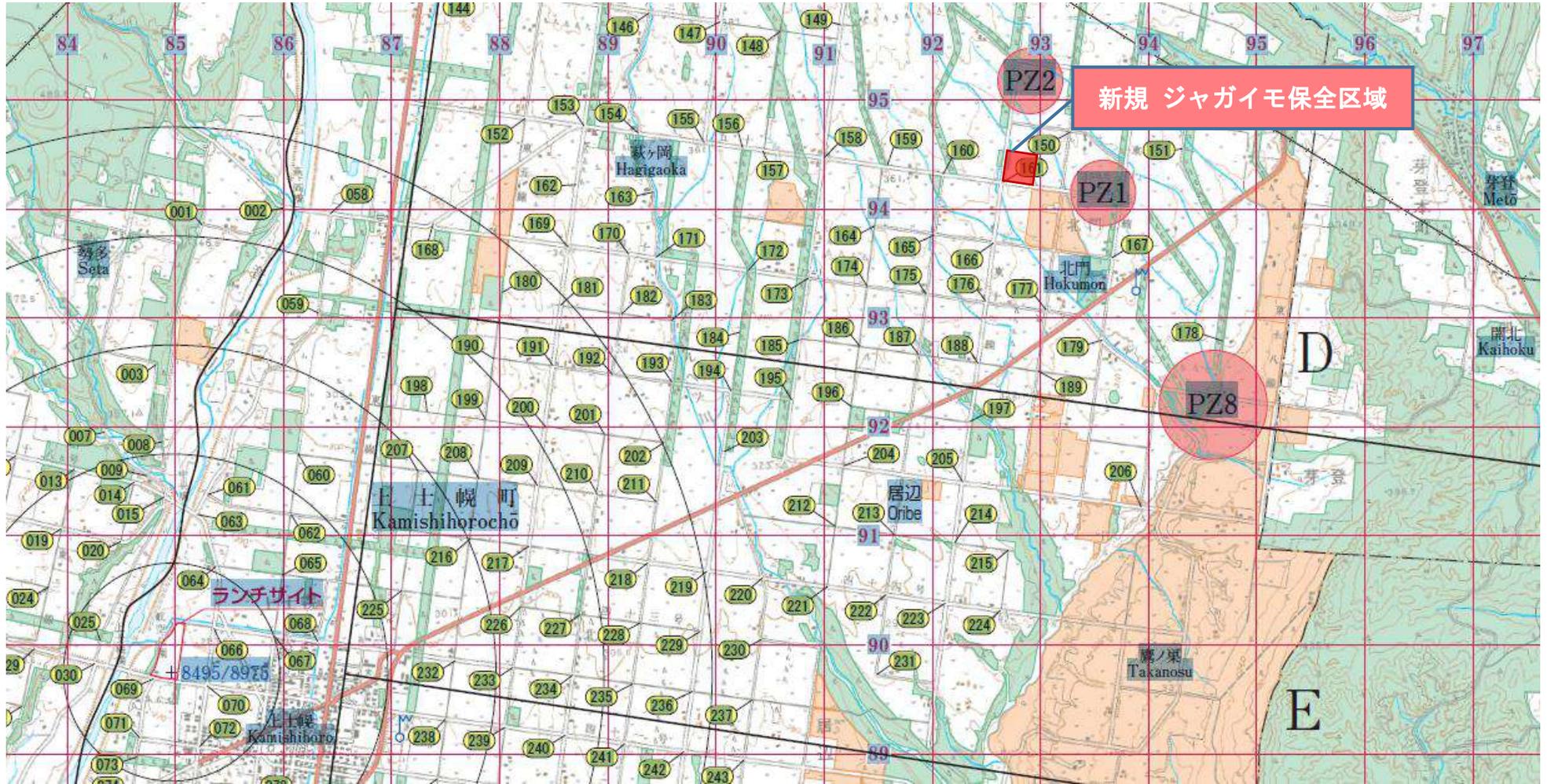
写真:配電線に接触(撤去作業)



PZ一覧

(2025.2)

- PZ 1 9 3 5 6 / 9 4 1 5 (酪農家)
半径 3 0 0 m以内ランディング禁止
地上空 8 0 0 フィート以下フライト禁止
- PZ 2 9 2 8 9 / 9 5 1 7 (酪農家)
半径 3 0 0 m以内ランディング禁止
地上空 8 0 0 フィート以下フライト禁止
- PZ 3 7 9 0 1 / 8 3 5 4 (酪農家)
半径 3 0 0 m以内ランディング禁止
地上空 8 0 0 フィート以下フライト禁止
- PZ 4 7 8 6 4 / 8 3 1 9 (酪農家)
半径 3 0 0 m以内ランディング禁止
地上空 8 0 0 フィート以下フライト禁止
- PZ 5 ① 7 9 9 1 / 8 8 5 7
② 8 1 5 2 / 8 8 2 1
③ 8 1 0 4 / 8 6 0 3
④ 8 0 8 6 / 8 6 0 7
⑤ 8 0 7 4 / 8 5 5 4
⑥ 7 9 3 0 / 8 5 9 2
— (酪農・畑作地帯)
①②③④⑤⑥の点を結ぶ区域内ランディング禁止
地上空 8 0 0 フィート以下フライト禁止
- PZ 6 9 2 9 9 / 8 2 6 1 (酪農家)
半径 3 0 0 m以内ランディング禁止
地上空 8 0 0 フィート以下フライト禁止
- PZ 7 8 6 5 8 / 8 4 4 7 (畑作農家)
半径 3 0 0 m以内ランディング禁止
地上空 8 0 0 フィート以下フライト禁止
- PZ 8 9 4 6 0 / 9 2 2 0 (馬生産農家)
半径 5 0 0 m以内ランディング禁止
地上空 1, 0 0 0 フィート以下フライト禁止
- PZ 9 8 9 0 4 / 9 0 8 2 (ヤギ飼育民家)
半径 3 0 0 m以内ランディング禁止
地上空 8 0 0 フィート以下フライト禁止

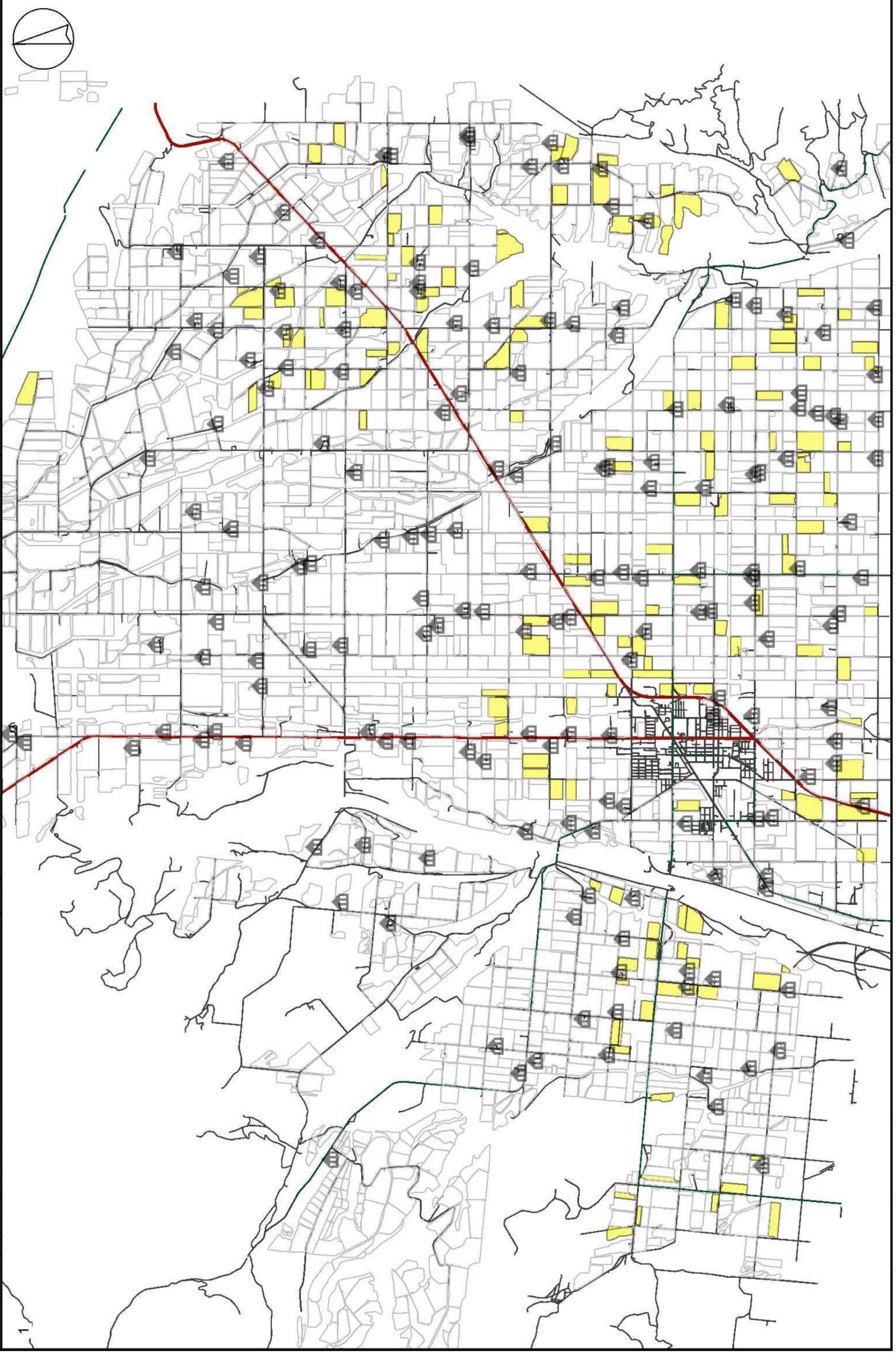


【新規ジャガイモ保全区域】 A : 9268/9425 B : 9291/9420 C : 9298/9450 D : 9272/9454
 ABCDで囲まれた区域 ~ 離着陸等、畑への進入禁止

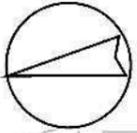
グループ番号 32 名称 小麦生産者様

住所

備考



1



0m 1km 2km 3km [縮尺:1/46501]

位置(-75805.827, -81957.673)

自由気球の飛行通報書

RJTD 0101/25

東京空港事務所長 様

令和7年1月7日

氏名又は名称及び住所並び 法人の場合は代表者氏名	〒080-1492 北海道河東郡上士幌町5区 上士幌町役場内 北海道バルーンフェスティバル組織委員会 組織委員長 竹中 貢
緊急に連絡を要する場合の 連絡先及び電話番号	●北海道バルーンフェスティバル事務局 電話01564-2-4291

自由気球の飛行を行いたいので、航空法第134条3第2項の規定に基づき、下記の通り通報します。
記

飛行の目的（許可申請の場合に限る）		気球の低高度自由飛行	
気球の概要	気球の名称（又は計画コード名）	熱気球（日本気球連盟登録気球 JA-A 0100～2500）	
	飛行予定日時（複数飛行の場合の飛行開始及び終了予定日時を含む）及び飛行条件	令和7年2月1日～2月28日 日の出～日没 有視界飛行条件（VMC）	
	飛行場所（又は基地）	北海道河東郡上士幌町を中心に十勝地方	
	気球の区分	重気球 その他の気球	
	気球の概要	総重量	300～2000キログラム
		形状	ティアドロップ（涙滴）型
		直径	15～30メートル
		彩色	1～12色（白黄赤青緑紫黒他）
	打火、標識等、レーダー、反射装置、ATCトランスポンダー、NDBを装備している場合の適用可能なSSRコード又はNDB周波数	無し	
	その他危険防止装置	高度計、昇降計、温度計、無線機	
	複数の気球を飛行させる場合の気球数量及び計画している飛行間隔	最大30機・最小1機 飛行間隔（10m）	
	気球の上昇予想方向	0～360°	
	気球の予想巡航高度	6000フィート以下	
	気球が18000mを通過する場合の当該通過予想時刻	無し（到達不可）	
気球の巡航高度18000m以下の場合の巡航高度に到達する予想時刻	離陸後15分		
当該行為の終了予想日時及び着地回収場所の予想区域	令和7年2月28日日没 河東郡上士幌町周辺		
その他の参考となる事項	受理番号：東事運第5312号 令和6年12月24日付 ノータム番号：RJTD 2333/24 の更新		

（注）その他参考となる事項の欄には、関係管制機関の長と気球の飛行に関して調整を行った場合の調整結果（必要に応じ、確認書を添付すること）等を記載すること。

使用熱気球概要

項目	内容
容積	1500～7500立方m
サイズ	最大直径15～30m、高さ20～35m
重量	約300～2000kg
色彩	1～12色（白、黄、赤、青、緑、紫、黒他）
搭乗員	2～13名（操縦者を含む）
装備品	高度計、昇降計、温度計、コンパス、航空地図、無線機（CB）その他
その他	賠償保険、航空地図、耐空証明書、その他

離陸予定地(候補地)

第一候補	名称：上士幌町字上士幌基線41号 上士幌町航空公園 N431452 E1431652
第二候補	名称：上士幌高校グラウンド N431334 E1431644
第三候補	名称：士幌町総合グラウンド N431055 E1431442

熱気球飛行条件

1. 飛行に際しては、日本気球連盟の熱気球自由飛行安全規定を守り実施します。
2. 飛行通報書にのっとり、飛行高度、日時、エリアを守り実施します。
3. 当日の天気により、万一飛行エリア外に出る可能性のある場合は、直ちに低高度にて着陸体勢をとり、地上障害物のないところに着陸します。
4. 着陸は地上障害物（電線、人家、建築物、鉄道、耕作地等）を避けて行います。
5. 実施に際し、地元役場、警察、消防署等関係機関に対して、必要に応じ事前に通報して行います。

通 報 書 添 付 資 料

航空法第134条3第2項の規定に基づき、以下の通り熱気球による自由飛行を行いますので、関係資料を添付のうえ、お知らせします。

また、必要の際には、関係する航空運行関係機関への通報をお願い致します。

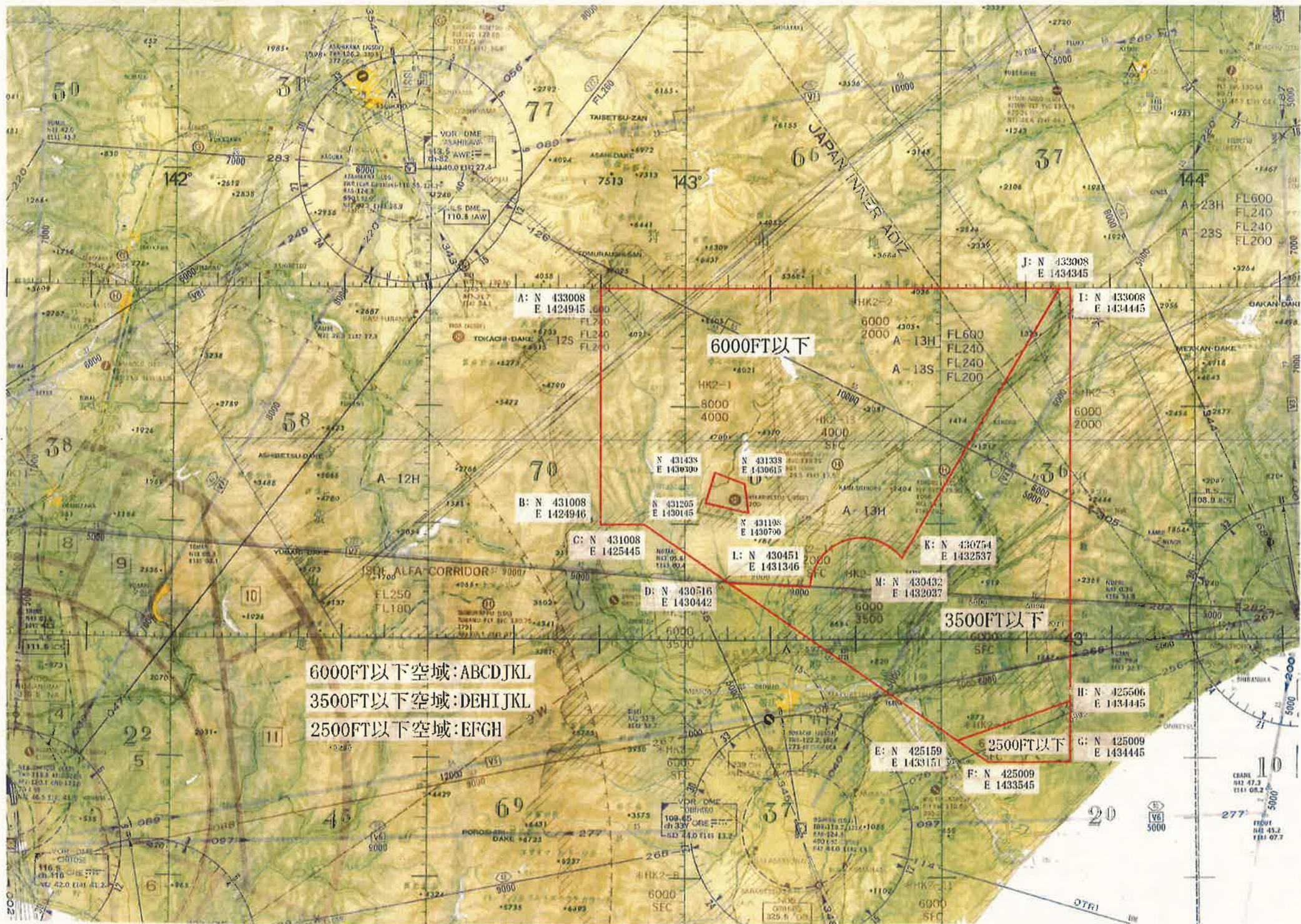
記

飛 行 場 所	北海道河東郡上士幌町周辺（帯広北部平野部）地図参照
飛 行 日 時	令和7年2月1日～2月28日の間
飛 行 内 容	熱気球による低高度飛行、飛行高度海拔6000フィート以下 （一部3500フィート以下、一部2500フィート以下）
飛 行 条 件	有視界飛行(VMC ONLY)日本気球連盟熱気球自由飛行安全規定
使 用 熱 気 球	日本気球連盟登録熱気球 JA-A 0100～2500 最大30機、最少1機
飛 行 責 任 者	日本気球連盟登録熱気球パイロット
飛 行 実 施 団 体	日本気球連盟所属 熱気球飛行団体 （代表連絡先：日本気球連盟事務局 TEL 0267-64-6835）
飛 行 場 所 連 絡 先	北海道河東郡上士幌町役場商工観光課 TEL01564-2-4291
飛 行 空 域	次の12地点で囲まれた空域 N433008 E1424945 A N431008 E1424946 B N431008 E1425445 C N430516 E1430442 D N425159 E1433151 E N425009 E1433545 F N425009 E1434445 G N425506 E1434445 H N433008 E1434445 I N433008 E1434345 J N430754 E1432537 K N430451 E1431346 L N430432 E1432037 M （Mから半径5NMで、ポイントがL～Kまでの弧）
飛 行 高 度	海拔6000フィート以下厳守(AMSL)～ABCDJKLで囲まれた空域。 海拔3500フィート以下厳守～DEHIJKLで囲まれた空域。 海拔2500フィート以下厳守～EFGHで囲まれた空域。
補 足 飛 行 条 件	<ul style="list-style-type: none"> ただし、帯広空港方面に飛行する際、空港進入航空路V4に於ては海拔高度3500フィート以下にし、速やかに着陸体制にする。 VMC条件を守り、必要に応じ関係機関へ連絡を行う。 飛行高度、空域、日時を守り、通報書内容に変更などのある場合は、飛行前に貴空港への連絡を行う。 座 標～N431438 E1430300 N431338 E1430615 N431108 E1430700 N431205 E1430145 <p>については自衛隊然別演習場につき飛行禁止区域とします。</p>

通報書連絡先 北海道パルーンフェスティバル組織委員会
組織委員長 竹 中 貢

通報書提出日 令和7年1月7日

以 上



6000FT以下空域: ABCDJKL
 3500FT以下空域: DEHIJKL
 2500FT以下空域: EFGH

A: N 433008
 E 1424945

B: N 431008
 E 1424946

C: N 431008
 E 1425445

D: N 430516
 E 1430442

N 431438
 E 1430300

N 431205
 E 1430145

N 431338
 E 1430615

L: N 430451
 E 1431346

N 431108
 E 1430736

E: N 425159
 E 1433151

F: N 425009
 E 1433545

M: N 430432
 E 1432037

K: N 430754
 E 1432537

J: N 433008
 E 1434345

H: N 425506
 E 1434445

G: N 425009
 E 1434445

I: N 433008
 E 1434445

6000FT以下

3500FT以下

2500FT以下

10
 3000
 277

5000

CRANE
 HGT 47.3
 DIA 08.2

FRONT
 HGT 45.2
 DIA 07.3

10
 3000
 277

5000

CRANE
 HGT 47.3
 DIA 08.2

FRONT
 HGT 45.2
 DIA 07.3

会場配置図 (第41回大会)



↑ナイタイ高原牧場

管理棟

休憩所

受付・
ブリーフィング会場

シフトホール●

歩くスキーコース

道々上土幌土幌音更線

役員・一般駐車場

競技車両駐車場(芝)

競技ランチサイト

上土幌市街↓



大会参加に伴うLPGの充填について（2025年冬）

※必ずお読みください

■LPG充填に関する基本的事項

- 大会期間中、競技に使用するガスは、**100kgを上限**とし組織委員会（大会本部）の負担により供給いたします。
- 充填量が100kgを超えた場合は、後日、組織委員会より超過分の請求書を送付しますので、振込等によりお支払いください。
- 競技がキャンセルとなった場合は、充填受付は行いません。
- 競技以外に使用するガスは自己負担となり、充填についても組織委員会は関与いたしません。

■ガス容器（シリンダー）について

- ガス容器については、日本気球連盟の規定による高圧ガス保安法に基づく耐圧検査に合格したものとします。充填期限が過ぎた容器は取り扱いできません。

■ガスの充填方法

- 大会期間中のガス充填について、ガス販売店（塚田販売店）による上士幌町指定場所（大会会場）での受け渡し、または、士幌町農協LPG充填所での直接持ち込み充填のいずれかとなります。
※帯広市のエア・ウォーター充填所への直接持ち込みはできません。

①【指定場所へ預ける方法】 ※8日、9日両日可能

- 充填には一定の時間がかかりますので、ガス販売店に一旦容器を預け、充填終了後に受け取る形となります。
- 各チームにおいて大会本部が指定した時間、場所に容器を持参してください。販売店が待機しておりますので、ゼッケン番号およびチーム名を伝え、容器を預けてください。
※容器回収時間を過ぎてからの個別の充填対応はできません。
- 充填後の容器を受け取る際は、指定された時間内に必ずお受け取りください。

ゼッケン番号およびチーム名を伝え、受け取りのサインを必ず行なってください。

●ガス容器の受け渡し時間

2月8日(土)、9日(日) 両日とも

- ・回収 11:00~12:00
- ・納入 15:30~16:00

●ガス容器の受け渡し場所 【上土幌町航空公園】



●LPG取扱販売店

(有) 塚田販売店 電話：01564-2-2073

②【土幌町農協LPG充填所へ直接持ち込む方法】 ※8日のみ充填可能

○充填所への直接持ち込みより、即時充填受け渡しが可能です。

※持ち込みは各チームでお願いいたします。

○競技がキャンセルとなった場合は、組織委員会(大会本部)負担による充填はできません。

●LPG取扱販売店

土幌町農業協同組合LPG充填所 電話：01564-5-2317

※上土幌町市街地より約10km、別紙地図参照。

※競技フライト終了後、充填所に持ち込みしてください。

●充填可能日時

・8日(土)のみ 8:30~12:00、13:00~16:30

※9日(日)は営業していません。

●士幌町農協LPG充填所利用にあたっての注意事項

- 必要最小限の車両数、人数での利用をお願いします。
- ガス容器運搬車両以外の充填所敷地内への乗り入れはご遠慮ください。また、必要以上の人員が車両から降車しないようご協力をお願いします。
- 場内の混雑回避のため、案内等に従って利用してください。
- JA士幌町LPG充填所は、農協関係車両などの利用があります。他の利用者の迷惑にならないよう、案内等に従って利用してください。
- 充填所が込み合う場合、待ち時間が長時間となることがありますので、あらかじめご了承ください。

■その他

- その他、ガス充填に関しご不明な点等がございましたら、組織委員会(大会本部)までご連絡ください。

北海道バルーンフェスティバル組織委員会 電話：01564-2-4291

競技以外にかかるLPGの充填について

■競技以外のLPG充填に関する基本的事項

○競技以外に使用するガスの充填については、組織委員会（大会本部）は関与いたしません。下記充填所にて充填が可能です。

○競技以外に使用するガスの代金については自己負担となります。直接充填所にお支払いください。

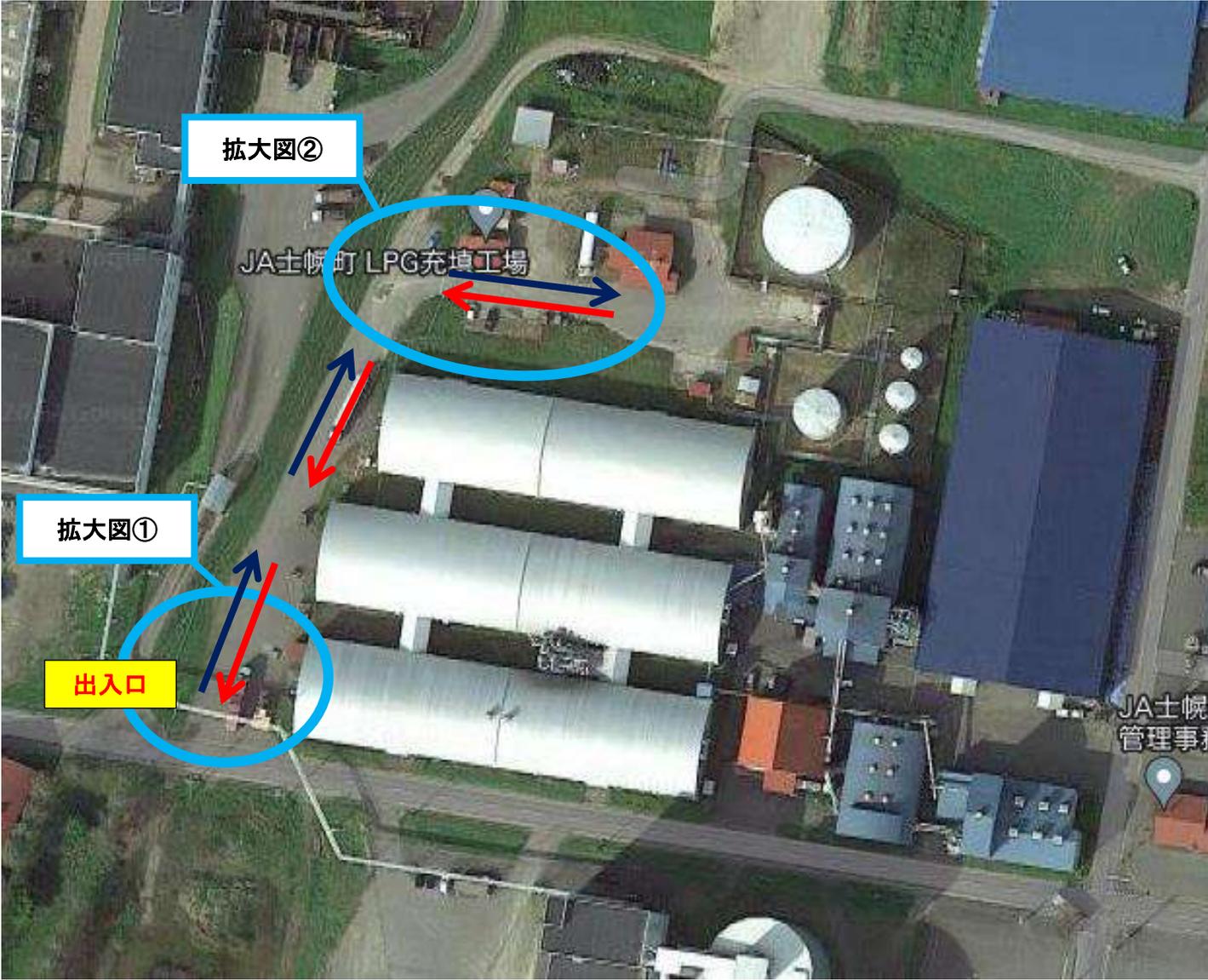
■LPG取扱販売店

士幌町農業協同組合LPG充填所 電話：01564-5-2317

※事前に電話連絡の上、充填を依頼してください。

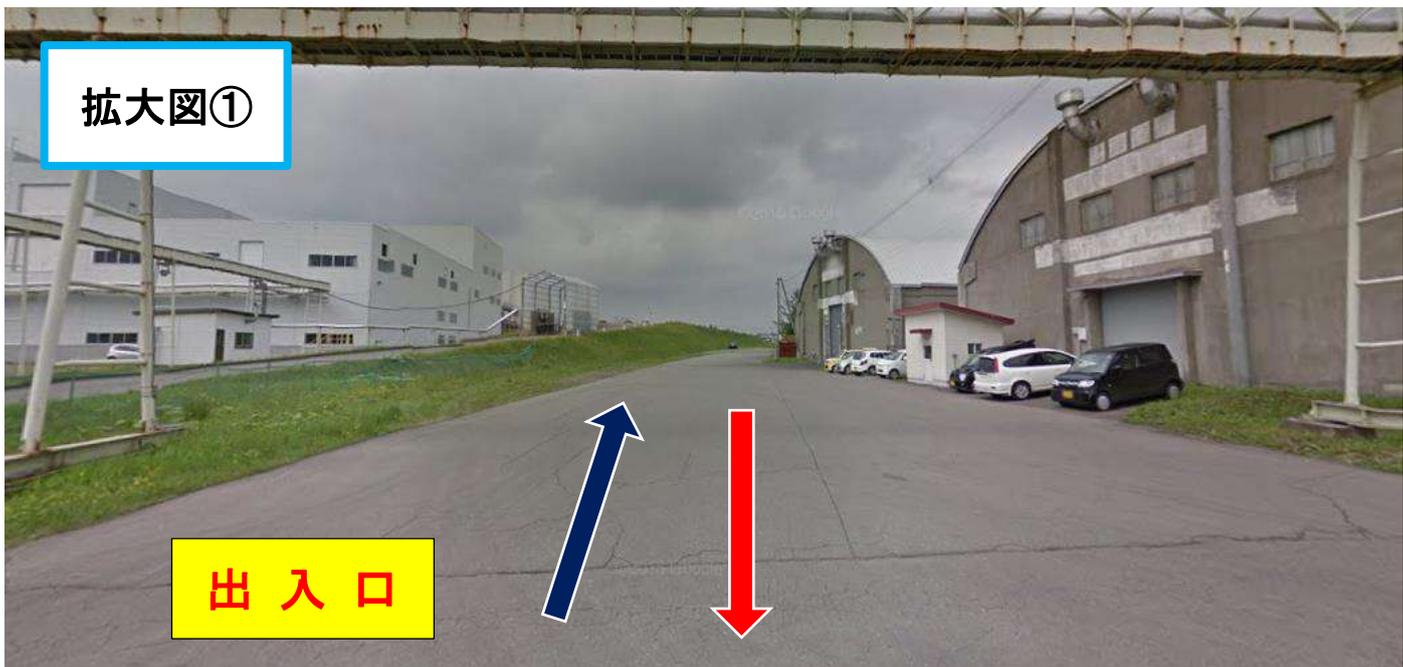
9日（日曜日）は営業していません。

士幌町農協 LPG 充填所 地図



拡大図①

出入口



拡大図②

このエリアへの進入は1台のみ。
充填後、前の車両が移動してから進入してください。

充填場所



第41回 上士幌ウインターバルーンミーティング2025

Balloon Lineups & Entry Pilots



No.1
上士幌高校熱気球部
上士幌ハイスクール
IV号
小屋 英理香
白戸 貴大、中村 哲朗



No.6
ハッスルB T
やうやう
添野 直人



No.11
上士幌バルーン
クラブ
Dreamin'
青木 知子、中村 哲郎



No.16
はげあんBC
はげあんII号
津守 佑亮
齊藤 栄
鎌田 健司



No.20
【OFFICIAL】
ウインドノット2
小田 切光



No.2
Pegasi Balloon
Club
しまふくろうOWL
大岩 翔太、市吉 三郎
福井 譲二、中前 孝之



No.7
おびひろ気球クラブ
一姫三太郎3
石岡 正雄
鈴木 康友



No.12
Balloon Team ZEN
sweet memories
伊藤 佳世
原尻 早姫



No.17
B.C.あつ晴れ
River Village
瀬戸 千尋



No.21
【OFFICIAL】
ルイス・ミッシェル号
山下 善優



No.3
Team神森
ジミー8
神森 隆幸



No.8
B.C.とかち
カラフル
上村 剛



No.13
旭川BC
ダンシングサン
菅井 さつき



No.18
B.C. Flying Potato
オータムン
上田 幸尚
江原 環



No.22
【OFFICIAL】
ぼろんちゃん号
山尾 太郎



No.4
北海道気球倶楽部
Team ドレミファ
ドレミファ
伊槻 久美子



No.9
空歩(からっぽ)
クラブ
ピクルス
讃井 麗也、菊池 桃子



No.14
Team Bumba Klaat
レモン
本荘 剛志
杉山 肇



No.19
本別バルーンクラブ
銀河ほんべつ
梅村 智秀



No.5
富良野バルーン
クラブ
へそ丸くん
藤井 秀幸



No.10
サニーサイド
涼風(すずかぜ)
小森 学



No.15
十勝空旅団
ヌルハチ
篠田 博行